

～地域の「気づき」が高齢者虐待防止のキーワード～ 高齢者が尊厳をもって暮らせる地域に

高齢者虐待は、どこの家庭でも起こり得る身近な問題です。介護を担う家族(介護者)が、心身ともに疲労し、追い詰められ、自覚がないままに「虐待」にいたってしまうこともあります。周囲の人の声かけや変化への「気づき」が、高齢者の尊厳を守り、介護を担う家族などを救い、高齢者虐待の防止につながります。



◆このような行為は高齢者虐待です。不適切な対応をしていませんか？

身体的虐待

叩く、つねる、蹴る、ベッドに縛り付ける、無理やり食べ物を口の中に入れるなど、高齢者への暴力的行為。



心理的虐待

排泄の失敗に対して恥をかかせる、子ども扱いをする、悪口をいうなど、心理的外傷を与える言動。



経済的虐待

合意なしに財産や金銭を使用したり、日常生活に必要な金銭の使用を理由なく制限したりする行為。



介護や世話の放棄

空腹、脱水、低栄養状態のままにする、劣悪な状態や環境で放置するなど、養護を著しく怠る行為。



性的虐待

わいせつな行為をしたり、強要したりする行為。



セルフネグレクト(自己放任)を知っていますか？

セルフネグレクトとは、高齢者が自らの意思で介護・医療サービスの利用を拒否するなどにより、社会から孤立し、生活行為や心身の健康維持ができなくなっている状態をいいます。高齢者の権利が損なわれていると解されることから、虐待防止と同様に周囲の支援が必要です。

◆このようなことで悩んでいませんか？身近に気になる人はいませんか？

- | | |
|-------|--|
| 高齢者 | 「家族に暴力を受けている」「勝手に年金を使われてしまう」 |
| 家族・親族 | 「介護負担が重く、耐えられなくなりそう」「家族が両親に虐待をしているみたい」 |
| 地域住民 | 「近所から叩く音や怒鳴り声がする」「最近、近所の高齢者をみかけなくなった」「汚れた服装や悪臭がある状態で放置されている高齢者がいる」 |

ひとりで悩まず、まずはご相談ください

高齢者にかかわる身近な人が虐待を疑わせるサインを見逃さず、「もしもかしたら」と思ったら、まずは城里町地域包括支援センターにご相談ください。秘密は厳守します。



相談先・問合せ 城里町地域包括支援センター(長寿応援課内) ☎029-353-7125(直通)